

【参考文献】

第3章

- 3.1) 飛来塩分量全国調査（Ⅳ）－飛来塩分量の分布特性と風の関係－、土木研究所、土木研究所資料第3175号、H5.3
- 3.2) コンクリート標準示方書、施工編、（社）土木学会、2000
- 3.3) 耐久性照査型コンクリート標準示方書、施工編、改訂資料、コンクリートライブラリー99、（社）土木学会、2000
- 3.4) 丸屋剛、宇治公隆；コンクリートへの塩分の換算浸透に関する表面塩分量の定式化、コンクリート工学年次論文報告書、11-1、1989
- 3.5) ミニмумメンテナンス PC 橋の開発に関する共同研究報告書（Ⅲ）－PC 橋の塩害対策に関する検討－、土木研究所、PC 建設業協会、共同研究報告書270号、H13.3
- 3.6) ミニмумメンテナンス PC 橋の開発に関する共同研究報告書（Ⅱ）－コンクリート道路橋の必要かぶりに関する検討－、土木研究所、PC 建設業協会、共同研究報告書258号、H12.12
- 3.7) 大即信明ほか、塩害（Ⅰ）、コンクリート構造物の耐久性シリーズ、技報堂、1986.5